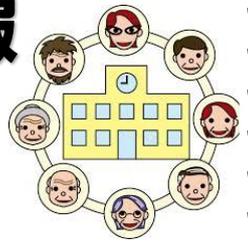


厚陽 小・中・保 地域協育ネット情報

厚陽っ子だより



平成30年10月1日(第45号) 厚陽学校支援地域教育協議会

天候に振り回された運動会でしたが、先生方の機転と子どもたちの頑張り、そして保護者や地域の皆さんの応援により、小さいながらも思い出に残る運動会になりました。今頃は10月のフェスタに向けて、子どもたちも一生懸命準備をしていると思います。厚陽小の運営委員会からのチラシを手にとると、「楽しいことがたくさんあるのでぜひ来てください」のメッセージ。「みんなが楽しい文化祭」にするために、企画・立案もそうですが、1つの目標に向かって協力し、努力していくということが文化祭の意義なのかなと感じました。きっと思い出に残る文化祭になるでしょうね。

★ (厚陽小中学校) ふれあいフェスタ のお知らせです ★

毎年私たちを楽しませてくれる小中学校のふれあいフェスタ。学校を開放し、各学年の出し物や作品展示、バザーやフリーマーケットも！

個人的に楽しみなのが“自学ノート”の展示です。

家庭学習の充実にか力を入れている厚陽らしい企画ですね。

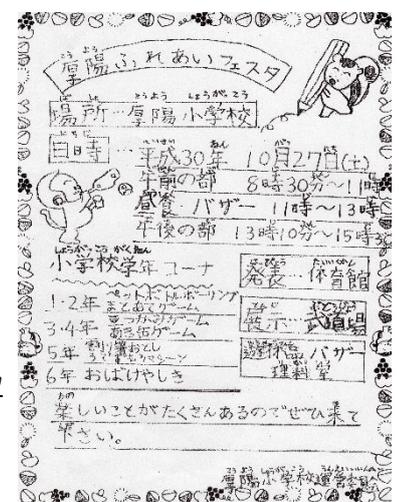
ノートを見せ合うなんて、もはや学生時代のテスト前の話・・・皆さんにも様々なノートに触れていただけたらと思います。

また、フェスタで予定されている地域の作品展示ですが、“地域とともにある学校”というコミュニティ・スクールの取り組みの一環です。実は、出展されている地域の方々は、日頃から子どもや学校の支援に関わるボランティアの皆さんです。いつもは子どもたちが主役ですが、この日は“地域の先生”も一緒に作品を並べます。ぜひご覧ください♪

平成30年10月27日(土)

8時30分～15時30分

厚陽小中学校にて



(H30.9.13)



(ナップサックも完成です！)

★ 地域教育協議会が開催されました ★

前月号でお伝えした“学校運営協議会”を受けて、公民館でも“地域教育協議会”を開きました。学校で出された課題に対し、どんな取り組みができるかを話し合うところです。

今回の話し合いで、旧中学校の整地ローラーを補修することが決まりました。すでに部活中の安全管理を手伝ってくださる方がいるように、生徒たちが一生懸命テニスに打ち込む姿を見ているからこそこの取り組みです。会議が終わった後はベルマークの仕分けもあり、「子どもたちの思いを大切に」と、会長からのお話で会を閉じました。

＜裏面へ続きます＞

★（厚陽小中学校）ふれあい運動会 のようす ★

H30.9.8（土）厚陽小中学校

天気予報のとおり、やっぱり当日は雨。予備日も含めて全て雨という難しい状況下、空の機嫌を伺いながらの開催でした。それでも子どもたちを応援するため、たくさんの来場がありましたね。関係団体の役員さんや自治会長さん、地域ボランティアの方のお姿もあり、嬉しく思っています。

楽しみにしていた紅白の応援合戦や全員リレーでは、「cheer up ～輝け 心を一つに全力で～」のスローガンのとおり、曇天を吹き飛ばすくらいに盛り上がりました。残念ながら“ふれあい音頭”はできませんでしたが、全力で競技に打ち込み、声を枯らして応援する子どもたちの姿は、会場の皆さんに十分伝わったと思います。児童生徒たちはもちろん、先生方も大変お疲れさまでした！！



★ 鎮守の森に樹木プレートがつけました ～吉部田八幡宮～ ★ H30.9.9（日）



運動会の翌日、雨上がりの涼しげな参道で、樹木名のプレートづくりが行なわれました。お世話役を務める「鎮守の森を守る会」の皆さんをはじめ、子どもたちの姿もちらほら。間伐材を加工したプレートは、公益財団法人「ニッセイ緑の財団」の寄贈によるもので、手書きしたプレートの裏にはメッセージも書き込みました。

お目当ての樹木に結んだあとは、紙芝居やフィールドワーク。宮司さん自ら、森を案内してくださいました。

プレートは入口から境内までの各所に・・・意外な場所にも結んでいますので、ぜひ探してみてくださいね！

【“新・放課後子ども総合プラン”のお話】 児童クラブ？ 放課後子供教室？

ニュースを眺めていると、9月14日付けで文科省から「新・放課後子ども総合プラン」なるものが発表されたとありました。“新”ということも、もちろん“旧”のプランもあります。

「放課後児童クラブ」や「放課後子供教室」、保護者の皆さんはお聞きになったことがあるのではないのでしょうか？ どちらも“子どもの居場所をつくる”という点では同じです。

実は、「放課後児童クラブ」は厚生労働省、「放課後子供教室」は文部科学省が管轄しています。開設日や人員配置、対象者等に違いはありますが、“遊びや生活の場”として指導員のもとで過ごす児童クラブに対し、子供教室は地域の方々と過ごす“学習や体験の場”と言えるでしょう。

どちらが優れているというものではなく、「これらを一緒に進めて行きましょうね」というのがこれまでの放課後子ども総合プラン。そして、福祉と教育が手を取り合い、全ての児童に居場所が確保できるよう「学校施設を活用し、もっと一体的に進めましょう！」というのが新プランです。

学校支援をはじめ、各種活動にご協力いただける方を募集しています。

できる時にできる範囲で構いません。お気軽に事務局までご相談ください♪



【厚陽学校支援地域教育協議会事務局（厚陽公民館）】 TEL74-8400 FAX:75-0628